

知財ビジネスシンポジウム

～事業性の高い知財活用ビジネスへの展開～

2018

産業や社会生活を大きく変える「第四次産業革命」を引き起こしつつあるイノベーション。IoT(Internet of Things)、ビッグデータ、そしてAI(人工知能)は今後ものづくりを行う上では、不可欠なものとなってきています。

それを知的財産として保護し活用を図ることが、新たな時代における産業競争力を決定づけます。AIの現在の動向、知的財産をどう活用していくか、考える絶好のチャンスです！是非御参加ください!!

講師：山本 一成 (やまもと いっせい) 氏

第1部 14:50～

■ 基調講演 ■

◆テーマ：
人工知能はどのようにして
「名人」を超えたのか？

◆講師：山本 一成 氏
HEROZ株式会社リードエンジニア

プロ棋士に初めて勝利した将棋プログラム「Ponanza」の開発者。愛知学院大学特任准教授。
HEROZ株式会社は、“驚きを心に”をコンセプトとして人工知能(AI)等の技術で「世界を驚かすサービスを創出する」ことを目指す。ディープラーニング(深層学習)等の機械学習の研究開発やビジネス活用を続けている。

◆モデレーター：花松 憲光 氏
青森県知財活用支援プロデューサー

参加
無料

定員
100名

[参集]
県内中小企業、金融機関、教育機関、
自治体、支援機関ほか

人工知能はどのようにして
「名人」を超えたのか？

2018

2.5 MON

14:45～17:15

青森国際ホテル
3階「孔雀の間」

第2部 16:00～

■ 知財活用ビジネス評価・強化事業 成果報告

～支援対象企業のプレゼンテーションと意見交換～

◆モデル企業

- ・伊勢屋金網工業(株) 取締役所長 林 賢吉 氏
- ・(株)コーア 代表取締役社長 椎名 啓祐 氏
- ・(株)サン・コンピュータ 代表取締役社長 三浦 克之 氏
- ・(株)フォルテ 代表取締役 葛西 純 氏
- ・mizuiro(株) 代表取締役 木村 尚子 氏
- ・(株)むつ家電特機 代表取締役 杉山 弘昭 氏

◆アドバイザー

西原国際特許事務所 代表弁理士 西原 広徳 氏

交流会 17:30～

※事前申込みが必要です。

[会場] 5階「芙蓉の間」

第1部

14:45～14:50 挨拶

青森県商工労働部長

葛西 崇氏

14:50～15:35 基調講演 講師 HEROZ(株) リードエンジニア

山本 一成氏

テーマ：人工知能はどのようにして「名人」を超えたのか？

「Ponanza」は、なぜプロ棋士に勝利するまでになったのか？金融・自動車など様々な業界で進む人工知能革命や、AIが見据える未来、世界の流れ、AIと知的財産の関連についてお話していただきます。

15:35～15:50 意見交換 モデレーター 知財活用支援プロデューサー 花松 憲光氏

第2部

16:00～17:00 知財活用ビジネス評価・強化事業成果報告

青森県では、平成28年度から県知的財産支援センターに知財活用支援プロデューサーを配置し、県内企業に対して知財活用ビジネスの事業性の評価を行いながら、事業性の高い知財戦略の構築について訪問支援等を行ってきました。

ここでは、対象企業6社に発表していただき、事業に関わっていただいたアドバイザー等と一緒に、中小企業が、特許・商標等知的財産をどのように活用し、新事業創出や収益アップに繋げていくかを考えていきます。

モデレーター 知財活用支援プロデューサー 花松 憲光氏

17:00～17:15 情報提供

東北経済産業局 地域経済部産業技術課知的財産室長
山口 竜三氏

青森県知的財産支援センター

交流会

17:30～18:30 参加費 3,000円

申込方法

下記申込用紙にご記入の上、
FAX又はE-mailにて申込先宛てお送り下さい。

申込先

青森県知的財産支援センター
青森市新町2-4-1 青森県共同ビル8階
担当:山口・今村



申込用紙

知財ビジネスシンポジウム2018

申込期限

1月29日(月)

お申込・お問い合わせ先

FAX

017-762-7352

E-mail

aomoipc1@jomon.ne.jp

企業・団体名			
住所	〒		
電話番号・FAX	()	()	
E-mailアドレス			
参加者	所属・役職名	氏名	交流会 (会費3,000円)
			参加する・参加しない
			参加する・参加しない
			参加する・参加しない

■お申込に際しご提供いただく個人情報は、本事業の目的以外には使用いたしません。